

2015.10.20
NO.12

図書館九条の会



発行・「図書館九条の会」事務局



図書館九条の会 第11回学習会 2015年3月1日

「憲法、そして九条」と私

吉田 万三 (元・足立区長 歯科医師)

1つ目は、今の介護の現状について話をしたいと思います。

2つ目は、革命の話、3つ目は、憲法九条と日本の安全保障の話、4つ目は、時間があれば、講師紹介の中で足立区の話があったので、足立区の区長時代の経験に触れられれば、と思います。

1 介護の現状

昨年3月で、医療団体の副会長とかを降り、働き方を徐々にペースダウンしています。歯医者は現役で、週2回やっています。働き方は少し少な目にしていましたら、4月になって急遽、介護専門学校の校長を、と要請され、就任しました。前校長先生が急に大学に移ることになり、私にお鉢が回ったようです。

ところが、なった途端に、学生の募集が定員割れになりました。北千住にある千住介護福祉専門学校という学校です。定員は40人ですが、去年の4月は23人しか入りませんでした。私が校長になったせいかと聞いたら、東京には26校、介護福祉士の専門学校があるが、実は今、軒並み定員割れを起している、とのことでした。

介護学校の定員割れ

介護福祉専門学校というのは、半分ぐらいが本科生

とって高校を卒業した人で、2年間やると介護福祉士の国家資格が取れます。残りの半数ぐらいは東京都のハローワークを通じて、いわゆる職業訓練生として入学してくる人です。東京都が授業料を全部持つ、授業料免除のようなものです。後ほかにも、奨学金制度もあります。失業して、職業訓練ということで、東京都が授業料を払うので、2年間で資格をちゃんと取りなさいという、そういう仕組みです。それにもかかわらず定員割れが、一昨年あたりからその傾向が表れていて、今年度も同じ状況です。実は、今年も必死で生徒の募集をしていますが、20名いくかいかないか、というのが現状です。

アベノミクスで介護要員減少

原因は何かと聞いたら、それはアベノミクスでした。今、ハローワークに行っても、ガラガラだそうで

目次

- 1 「憲法、そして九条」と私 吉田万三
- 16 感想：山本真幸 中村克明
- 17 戦後70年を語る
- 22 漆原宏さんが「図書館サポートフォーラム賞」を受賞
- 23 2014年度決算報告・2015年度予算
- 24 図書館九条の会 活動報告と予定
第12回学習会予告